

市民の願いにこたえ市民のくらしを支える市政を 一般質問で市政運営をどのようにすすめるのか質しました

大東議員は16日の一般質問で、市政運営について、振興局制度について、公共交通について、沼田公園長期整備構想について質問しました。

市長は沼田市の課題について、「人口減少対策が、重要な課題と考えている。転入促進、企業誘致など複合的に促進していくことが必要と考えている。市民所得が減少していることから、就労機会の創出をすすめたい」と答え、市民への情報公開については、「審議会などでの説明をおこない、市民からパブリックコメントを求め、意思決定していきたい」と答えました。

市政を運営するにあたっての目標設定について市長は、「長期、中期、短期の目標を持って、しっかり取り組みたい」と答え、「市民にできるだけ、ていねいに説明していきたい」との考えを示しました。

4月から振興局を支所へ 3月末まで振興局長は職員が就任 市民サービスを低下させないでほしい

横山市長は、6月定例市議会の一般質問で、白沢町と利根町の振興局を来年4月から廃止し、支所に移行させることを明らかにしました。

支所に移行されることにともない、特別職の振興局長は廃止され、課長級の職員が支所長として配置される予定で、来年3月までの間の振興局長は、職員が配置される予定です。
地域協議会での説明では、「サービスを低下させないでほしい」という意見が多数出されたようです。



(仮称) 利南運動広場7月から利用開始予定 利用料金は無料 利用申し込みは体育課へ

(仮称) 利南運動広場の整備が一部完了し、7月から利用できるようになります。

今回の(仮称)利南運動広場の整備は、一部土地の整地をおこないトイレと防球ネットが設置され、野球やサッカーの練習などに利用できます。



日本を戦争する国にさせてはいけない！ 力あわせて憲法を守りましょうと街頭から訴え

集団的自衛権行使容認の動きが緊迫するなか大東議員は14日と15日に、街頭から「日本を再び戦争する国にさせないよう、力を合わせて憲法9条を守りましょう」と訴えました。



家から出てきて「がんばれよ」と激励する人がいるなど、「日本を戦争する国にさせてはいけない」という思いの広がりを感じられました。

2014年6月22日

NO. 400

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料

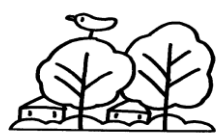
こんにちは 大東のぶゆき です

こんにちは。安倍内閣は、今月末に決める経済財政運営の基本方針(「骨太の方針」)に、法人税の実効税率を来年度から数年かけて「20%台」まで引き下げると明記することを首相の強い指示で決めました。

国民には4月から消費税を8%に引き上げ、来年10月からは消費税の税率を10%にさらに引き上げようとしているのに、大企業を中心とした法人税だけは減税するというのはまったく不当であり、しかもその減税の財源の見通しもないまま何が何でも決めてしまうのは、暴走のきわみです。



首相は、大企業に減税すれば設備投資や雇用が増え、税収も確保することができると思いますが、大企業が減税分を懐に入れてしまえば、内部留保が増えるだけで景気回復にはつながらず、消費税増税や国民への社会保障負担を減らし、国民のくらしを立て直してこそ景気を回復させることができます。



続ぶらり散歩 めまた道 沼田地区 特別編その二十四 沼田地区あれこれ

須賀神社の大ケヤキ

県の天然記念物に指定されている須賀神社の大ケヤキは、本殿の裏にあり、神社のご神木として植えられたものと言われています。

目通周囲7.93㍍、樹高25.00㍍で、空洞もなく樹勢も旺盛です。



野沢蓼州の山水画

松と山、二条の滝が描かれた野沢蓼州(のざわりょうしゅう)の山水画が正覚寺にあります。

野沢蓼州は、埼玉県生まれで、川合玉堂(かわいぎよくどう)に師事し、戦争で沼田に疎開していました。

北村明道(きたむらめいどう)と利根美術協会を設立し、

展覧会を開くなど、利根沼田の芸術の発展に力をつくしました。

また、県美術協会にも参加しました。

豪放快活で潔癖、お酒が好きだったといわれています。

